

新築工事現場の火災で多数の死傷者発生！

緊急

# なくそう！工事現場からの火災

平成30年7月26日、多摩市内の新築工事現場において大規模な火災が発生し、多数の死傷者が発生しました。

建物工事（解体など新築以外も含む）に関連した火災は、東京消防庁管内で毎年約100件発生しています。主な出火原因として、溶接や溶断作業による火花の飛散や作業員等の喫煙の不始末、夜間施錠されていない工事現場への放火などがあげられます。同種の火災を起こさないように次の対策を徹底し、火災予防の万全を図っていただくようお願いします。



### ★工事現場の主な出火原因★

作業区分別	1位	溶接・溶断作業	2位	電気作業
作業関係以外	1位	放火	2位	たばこ



## ● 工事中の火災予防対策（今すぐチェック✓！）

火気を使用する際は、付近に可燃物がないことを確認



火気周囲を不燃性シート等で遮へい、消火器等の準備



避難経路となる付近に物品等を置かない



喫煙は決められた場所で行うことの徹底



塗料等の危険物は必ず保管庫で保管



工事開始、終了時の入室者の確実な把握と施錠



★工事中の防火管理については、東京消防庁ホームページも併せてご覧ください。

（トップページ→安全・安心情報→事業所アドバイス・工事中の防火管理）

東京消防

検索

<http://www.tfd.metro.tokyo.jp>

問合せ先

○東京消防庁予防部防火管理課

電話 03-3212-2111（代）

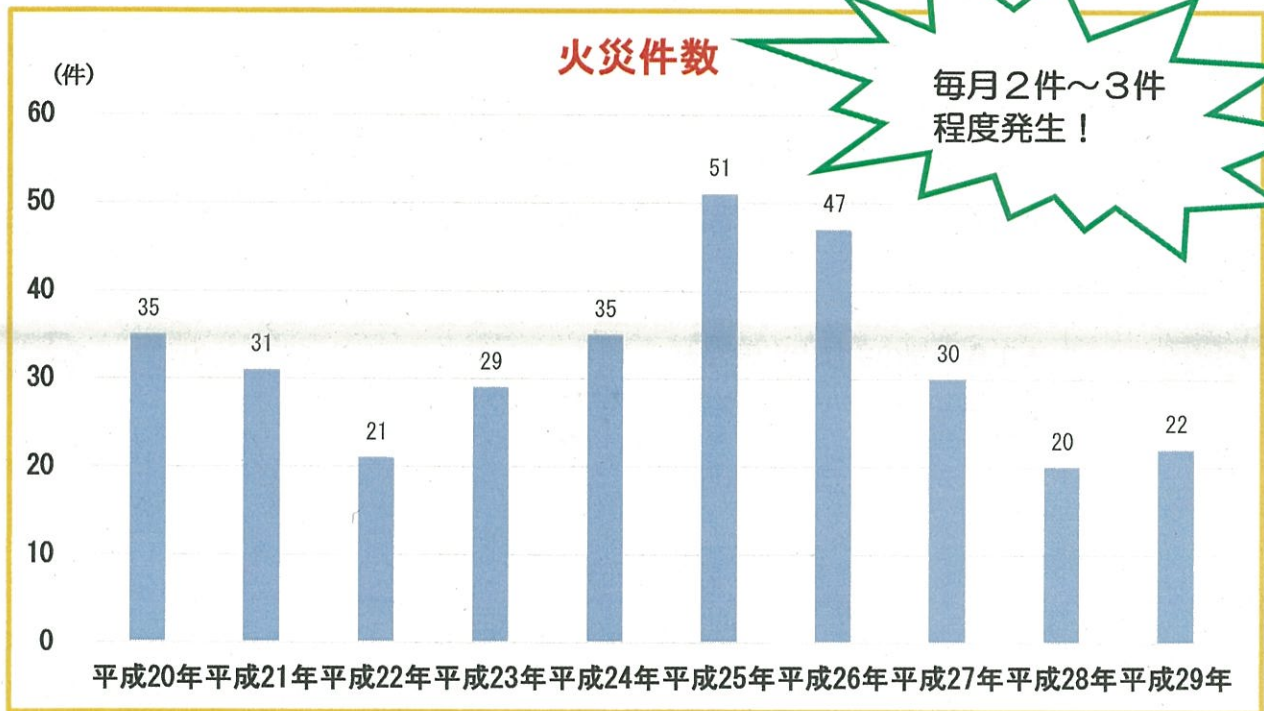
○管轄消防署

左記の東京消防庁ホームページをご覧ください。



# 最近10年間の新築工事現場の火災発生状況

(東京消防庁管内)



※ 平成30年7月27日現在、すでに 15 件発生しています

